

# 公明党要望項目一覧

## 令和3年度11月補正分

要望項目	左に対する対応方針等
<p>○県立夜間中学開校を県民に広く周知すること。          令和6年4月開校を目標に、さまざまな事情で義務教育を修了していない人らも通う県立夜間中学校の開校に向けたスケジュールが教育委員会から示された。          しかし夜間中学の認知度は低く、広く県民に様々な機会を通じて周知する必要がある。その上で、知事部局においても地域の実情に明るい民生委員に対する研修会等を通じて理解を深めてもらい必要な人に情報提供できるよう取り組むこと。</p>	<p>今年9月25日（東部会場）、26日（西部会場）の2日間、「鳥取県立夜間中学設置検討に向けたシンポジウム」を開催したところであるが、まだまだ県民への認知度は低いと考えており、さらなる周知を図るため、シンポジウム及びイベント等の実施、ポスターやチラシの作成及びSNSによる広報などについて、令和4年度当初予算で対応を検討する。          また、民生児童委員を対象に開催している継続養成研修会やリーダー研修会等においても、県立夜間中学開校についての理解を深めていただき、必要な方に情報が届くよう努める。</p>
<p>○ヤングケアラーへの支援をすすめること。          県がおこなった無作為抽出調査で、県内の実態が見えてきた。また同時に当事者が抱える問題点や要望も上がってきている。          今後これらの調査結果をもとに、県としてヤングケアラーの支援のあり方や本格的な実態調査など、主導的に検討を進めること。</p>	<p>今年7月に行った実態調査で小学5年の1.8%、中学2年の2.0%、高校2年の3.2%、青年（19～29歳）の5.1%がヤングケアラーであるとの結果が出たところであり、11月26日に開催する第2回対策会議で、特に小学生に対する啓発の方法や青年を含むヤングケアラーを孤立させない取組などについて検討を行い、対策を推進していく。          今回の実態調査で、各年齢層に一定割合のヤングケアラーがいることが判明したことから、民間事業者によるLINE相談を来年2月末まで継続し、来年度は、県による本格実施を目指すとともに、電話相談の受付時間の拡充とヤングケアラー同士が悩みや経験を共有し合うオンラインサロンの設置など新たな支援を令和4年度当初予算で検討する。</p>
<p>○とっとり子育て応援パスポートについて、カードからスマホアプリへのデジタル化を進めること。          好評のパスポートであるが、カードより利便性の優れたスマホアプリへ移行してほしいとの県民の声を聞く。時代の流れに沿って、使いやすいスマホアプリに広げること。</p>	<p>とっとり子育て応援パスポートのアプリ化は、県民の利便性の向上及び協賛店の更なる活用が期待され、子育てに係る機運の醸成に繋がると考えており、国の新規補助事業の活用も見据えながら、令和4年度当初予算で検討する。</p>
<p>○移転される西部の犬管理所の機能強化を図ること。          令和5年度末までに、米子市東福原にある福祉保健局の移転に伴い犬管理所も移転することになり、施設の機能検討会が開催されている。          ついては、新しい犬管理所に譲渡会、研修会等が開催できる部屋の設置などをおこない機能強化すること。</p>	<p>今年9月に獣医師等の有識者、動物ボランティア等で構成する「鳥取県西部犬猫センター設置検討会」を設置して、譲渡会や研修会の開催を含めた犬管理所として備えるべき機能の在り方等について検討しており、検討結果を踏まえて犬管理所の施設機能の充実・強化を図っていきたい。</p>

要望項目	左 に 対 す る 対 応 方 針 等
<p>○公共事業の入札について、地区割りの発注を時に応じて柔軟に見直すこと。</p> <p>近年、公共事業の入札で、不調に終わる例が良く見受けられる。災害発生が局地的になっていることなども影響して、地区により発注量がまだら模様となり、多いところでは繰り越しも大きくなっている。予測できない自然災害などが発生した場合においても影響が少なくなるよう、地区割りの工事発注を時に応じて柔軟に見直すなどすること。</p>	<p>地域の守り手である建設業界の健全な発展や工事施工中の地元調整、不測の事態への迅速な対応などのため、予定価格が6千万円未満の公共工事の発注については、県内を3ブロックに分割し、地域を限定して発注を行っている。</p> <p>また、自然災害などにより地域内の工事量が増加し、入札不調が続く場合は、必要に応じて地域割りの見直しも行っている。</p> <p>今後、公共工事の円滑な執行に支障が生じる場合は、区割り等の入札制度の必要な見直しを検討する。</p>
<p><b>【個別要望】</b></p> <p>○県道米子空港線の地盤が弱い箇所を整備すること、</p> <p>産業道路空港入口から始まる県道米子空港線で、空港ニュータウン手前付近の地盤が弱くなっている箇所（過去に道路整備した跡がある）は、車両の交通量も多く大型車が通ると振動が激しく眠れないとの苦情が寄せられている。地盤が弱い箇所の整備を早急に行うこと。</p>	<p>現地確認を行った上で、道路周辺の振動及び道路交通との関係について調査し、検討する。</p>